**科目名 情報システムⅠ**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 専門 | **単位区分** | 必須 | **単位数** | 4 |
| **授業方法** | 講義・演習 | **開講学期** | 前期 | **学年** | 2 |
| **学科・コース** | 情報システム学科 | | | | |

**授業概要**

情報活用試験２級を取得するための基礎知識を習得することを目標としている。

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

情報活用試験２級の合格を目指す。

**授業項目**

(1) データと情報、情報の特徴

(2) 情報メディアの発展と歴史、ディジタルとアナログ

(3) 情報の単位、基数表現と数値の変換

(4) 論理演算

(5) 文字コード

(6) 現状調査と情報の収集、問題の分析

(7) 問題整理とモデル化、情報システムの開発手順

(8) アルゴリズムと基本３構造

(9) アルゴリズムの図式表現

(10) 章末問題

(11) いろいろなコンピュータの種類と機能

(12) コンピュータの基本構成

(13) コンピュータの動作と基本単位

(14) 入力関連機器

(15) 出力関連機器

(16) 補助記憶装置

(17) オペレーティングシステムの目的と機能

(18) オペレーティングの種類

(19) ファイルとディレクトリの管理

(20) パスの指定

(21) 機器の接続

(22) インタフェースの種類

(23) 出力関連機器

(24) ソフトウェアの設定、パソコンの環境設定

(25) 作業環境の安全性と快適性

(26) ヒューマンインタフェース、マルチメディア

(27) データベース

(28) 章末問題

(29) インターネットの歴史、インターネットサービスプロバイダの役割、インターネットでできること

(30) プロトコル

(31) 接続形態、接続回線による接続方法の違い

(32) 接続のためのハードウェア

**授業の進め方**

プリントやプロジェクターによる講義形式でおこない、小テストなども活用する。

最終授業の際に確認の試験を行う。最終授業の際に確認の試験を行う。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

データと情報～アルゴリズムと基本３構造を理解する

**成績評価の基準および評価方法**

定期考査の点数（80%）、出席率および授業態度（20%）として評価

**授業外学習（予習・復習）の指示**

特になし

**教科書**

特になし、講義資料を配布し，その資料に沿って授業を進める。

**参考書**

「情報活用試験２級　公式テキスト」

**実務経験**

清末和生：IT企業において、プログラマとして勤務。

**備考**